

令和元年度

事業報告・決算書

公益財団法人松山市男女共同参画推進財団

目 次

事業報告書	1
貸借対照表	21
正味財産増減計算書	22
正味財産増減計算書（内訳表）	24
財産目録	26
附属明細書	27
財務諸表に対する注記	28
収支計算書（参考資料）	30
監査報告書	35

事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

総合テーマ

「性別にとらわれず、誰にとっても暮らしやすい社会へ」

令和元年度 スローガン

「コムズと共に20年 ～ 新たな一歩を 今 ～」

1 男女共同参画のために必要な情報の収集及び提供

男女共同参画に関して必要な情報を収集し、市民が手軽に利用できるよう整理し提供した。

(1) 図書・資料の収集及び提供

男女共同参画の視点で書かれた図書（女性学関連、教育・子育て、生き方、仕事、こころ、男性関連等19分野に分類）や男女共同参画に関する資料等を選定・収集し、閲覧や貸出を行った。

- ・蔵書数：4,874冊 パソコン：3台
- ・貸出状況など

年度	貸出冊数	パソコン利用件数
令和元	6,725冊	2,796件
平成30	7,420冊	2,940件
前年比	90.6%	95.1%

(2) 情報の提供

男女共同参画推進に関する各種情報の提供や当財団事業の告知を行うことにより、コムズの認知度を高め、男女共同参画意識の高揚及び当財団事業の周知を図ることを目的に、情報誌を編集・発行した。

○情報誌「コムズ」

- ・発行時期 : 年1回 令和2年2月
- ・部数 : 5,000部
- ・配布箇所 : 支所、保育所・幼稚園、小・中学校、金融機関、病院等520箇所

(3) 学習資料作成

男女共同参画実現に向けて、市民の意識啓発を図るため、作成する。令和元年度は、義務教育の場で男女共同参画推進への理解を図るため、中学校の教職員が活用できる中学生向けの男女共同参画学習資料を作成した。

- ・内容 : 「授業にすぐ使える男女共同参画学習資料（中学校編）」
教科は、家庭科・社会科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間
- ・構成 : 授業案、ワークシート、プレゼンテーション等
- ・部数 : チラシ 1,200部、冊子 200部、CD-R 150枚
- ・配布箇所 : 松山市教育委員会、愛媛県教育委員会、市中学校等

(4) 意識啓発

県市主催の各種催事への出展や映画上映会の開催など、男女共同参画社会づくりの啓発に努めた。

○第24回男女共同参画社会づくり推進県民大会「男女共同参画の視点で考える防災フォーラム」

家庭・地域・職場において、男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発と実践活動を積極的に進めていくために開催された「県民大会」に参加した。

- ・開催日：令和元年6月19日（水） 13：30～15：30
- ・開催場所：マリエール大洲

○みんなの生活展2019

市民・行政・事業者が互いに力を合わせて問題解決に取り組み「安全・安心に暮らせる社会」を実現することを目的に開催される「みんなの生活展」に参加した。

- ・開催日：令和元年10月19日（土） 10：00～16：00
- ・開催場所：大街道商店街
- ・内容：パネル展示、「女性に対する暴力」に関するアンケートを実施
- ・アンケート協力者：213名

○人権啓発フェスティバル2019

人権尊重意識の普及、高揚を目的とした人権啓発事業の一環として開催される「人権啓発フェスティバル」に参加した。

- ・開催日：令和元年7月21日（日） 11：00～15：30
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・内容：パネル展示

○松山市人権教育研究大会

人権に関わる社会問題の解決に向けて果たすべき役割を、市民一人ひとりが確認し、人権教育の推進を図る「松山市人権教育研究大会」に参加した。

- ・開催日：令和2年1月15日（水） 10：00～15：30
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・内容：パネル展示

○映画上映会、コムズフェスティバル映画祭“シネマ&トーク”

①映画上映会

男女の多様な生き方や男女共同参画の視点がある作品を上映することにより、映像を通して参加者が男女共同参画について考える機会を提供した。

また、上映に際し作品テーマに関連したミニトークを行い、男女共同参画についての理解を深める場を提供した。

②コムズフェスティバル映画祭“シネマ&トーク”

コムズフェスティバルのアフターイベントとして、またコムズの総合テーマである「性別にとらわれず、誰にとっても暮らしやすい社会へ」に関連した講演会と映像を通し、男女共同参画について考える機会を提供する。令和元年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催中止となった。

・開催状況

開催日	上映作品名・演題及びトークゲスト	令和元年度参加者	女性	男性	平成30年度
令和元年 6月29日 (土)	第1回映画上映会 作品名：「ドリーム」 演題：「自己肯定感とキャリアアップ～女性として母として社会人として…日常の中で踏み出す、人生の一步～」	130名	104名	26名	94名
	田中 菜 松山市NPO登録団体 ピアリンク in えひめ 代表、 臨床検査技師				
令和元年 11月9日 (土)	第2回映画上映会 作品名：「はじまりの街」 演題：「“生きづらさ”を別の角度で見ると～専門家ではないからできること～」	69名	56名	13名	64名
	鈴木 こころ (一社)愛媛県摂食障害支援機構 代表				
令和2年 3月15日 (日)	コムズフェスティバル映画祭 “シネマ&トーク” 作品名：「人生フルーツ」 演題：「十人十色の生き方～ドキュメンタリー制作を通して出会った人たち～」	—	—	—	105名
	阿武野 勝彦 東海テレビ放送プロデューサー				

(5) ホームページ

センターの講座等の情報をはじめ、男女共同参画に関する各種情報の提供及び市民からの情報収集を行った。令和元年度は、ホームページをリニューアルし、より充実した情報提供をめざした。更新は随時実施。

また、加えてフェイスブックにより、迅速でわかりやすい情報提供をめざした。

・アクセス状況

	令和元年度	平成30年度
総アクセス件数	67,154件	64,468件
施設利用案内	25,814件	6,608件
講座・セミナー	7,346件	5,764件
情報発信広場	3,925件	1,662件
相談室	3,307件	13,676件
ファミリー・サポート・センター	9,849件	8,705件
お知らせ	4,549件	19,511件
各種資料	2,529件	—
事業概要	3,551件	1,639件
関係機関とのリンク	365件	741件
交通アクセス	4,578件	6,162件
お問合せ	605件	—
サイトマップ	736件	—

※令和元年度のホームページリニューアルに伴い、平成30年度アクセス件数は参考。

2 男女共同参画社会づくりに関する市民活動及びネットワークの形成の促進

男女共同参画に向けた主体性のある市民活動を推進するため、個人や団体・グループ等の交流の機会と場を提供する支援を行った。また、登録団体・グループ等との連携による事業展開を図るためのネットワークづくりを促進した。

(1) テーマ別交流研修会

特定のテーマについて参加者同士、参加者と講師との連携を図りつつ課題解決をめざす交流研修会を開催した。

○「学校の働き方改革」

- ・開催日：令和元年7月25日(木)13:30～15:30
- ・講師：松山市男女共同参画推進センター・コムズ 館長 小椋 由紀子
- ・対象：小中学校教諭・養護教諭
- ・参加者：16名（女性10名 男性6名）

○「女性の働き方を考える ～リーダーたちが語る本音トーク～」

- ・開催日：令和元年12月12日(木)10:00～12:00
- ・パネリスト
株式会社えひめリビング新聞社 常務取締役編集長 小原 明美
株式会社キャップ 代表取締役 森 美佐子
株式会社愛媛銀行 ソリューション営業部 副調査役 槇野 映子
松山市役所 総務部 人事課 主査 遠富 由恵
- ・コーディネーター
特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田 真奈
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：22名（女性18名 男性4名）

(2) まどんな応援企業宣言認証制度

女性の登用・職域拡大や、仕事と家庭の両立支援等女性の活躍推進に積極的に取り組むことを宣言した企業に対し、財団が認証し、サポートを行った。

- ・募集期間：令和元年5月15日～7月31日

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
30社	50社	71社	74社	77社

(3) 登録団体交流会「コムズde遊ぼう」

センターを利用している登録団体が日頃の活動成果を発表したり体験ワークショップを開催したりすることで、登録団体間や市民との情報交換やネットワークづくりに資するために「コムズde遊ぼう」を開催する。

- ・開催日：令和2年2月12日(水)～2月16日(日)〈5日間〉
- ・参加団体：18団体
- ・来館者数：689名（女性：591名 男性：98名）

(4) コムズフェスティバル 市民企画分科会 報告交流会

コムズフェスティバルに参画した市民企画分科会の主催団体を対象に、分科会を実施しての成果と課題報告とともに、団体同士の情報交換やネットワークづくりを目的に「報告交流会」

を開催予定であった。

- ・開催予定日：令和2年3月7日（土）10：00～12：00
- ・参加予定団体：17団体

※新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大防止のため開催中止。

代わりに、当日発表する各団体の報告書をアドバイザーに提出し、全体の評価を行っていただき、書面にて各団体に通知。団体同士の交流については、ホームページに実施報告を掲載し、団体間の連絡を取れるようにすることで交流会に代えた。

- ・アドバイザー：愛媛大学 社会連携推進機構 教授 前田 眞
特定非営利活動法人 GCM 庚申庵倶楽部 理事長 松井 忍

3 男女共同参画促進のための研修会等の開催

男女共同参画の視点を踏まえつつ、多様な価値観を持った市民の主体的な学習を支援するとともに、実践につなぐための講座・セミナー等を開催し、学習の機会と場を提供した。

(1) 出張講座

男女共同参画社会づくりをめざして意識啓発を図るために、市民グループ向けと事業所向けのプログラムをそれぞれ整備し、希望のテーマに沿った講師を派遣した。また今年度は新規テーマとして「LGBT（性的少数者）への理解」を盛り込み、1団体から申し込みがあった。

・派遣状況

年度	参加者数	派遣件数 (うち職員が講師対応)	市民 グループ	事業所等	学校 (学生・生徒等)
令和元	1,083名(女性790名 男性293名)	23件(3回)	9件	8件	6件
平成30	1,203名(女性787名 男性416名)	23件(8回)	14件	6件	3件

(2) 男女共同参画推進セミナー

男女共同参画についての基本的な知識を有し、家庭、地域、職場等さまざまな活動の場で、男女共同参画推進の視点をもって行動できる人材を養成するための連続講座や県外講師を招いての公開講座を開催した。

○〈公開講座〉「笑って考えよう！」

生活のこと 仕事のこと 未来のこと ～男の家事が社会を救う～

- ・開催日：令和元年6月1日(金) 13：30～15：15
- ・講師：東京大学 大学院 教授 瀬地山 角
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：86名(女性50名 男性35名 その他1名)

○「大人の学びなおし講座 ～女性も男性も暮らしやすい社会のために～」(全3回)

- ・対象：関心のある方どなたでも

【第1回】「“暮らしやすさ”のキーワード ～男女共同参画を学ぶ～

- ・開催日：令和元年6月12日(水) 10：30～12：00
- ・講師：松山東雲短期大学 副学長・教授 桐木 陽子(当財団理事長)
- ・参加者：24名(女性15名 男性7名 その他2名)

【第2回】「DV・児童虐待を知る ～あなた、身近な人を守るために～」

- ・開催日：令和元年6月28日（金） 10：30～12：00
- ・講師：松山市 子育て支援課 家庭・子育て相談室相談員 川口 梅子
- ・参加者：27名（女性19名 男性7名 その他1名）

【第3回】「地域防災に不可欠な女性の力」

- ・開催日：令和元年7月10日（水） 10：30～12：00
- ・講師：女性と防災の会 代表 小國 恵子
- ・参加者：21名（女性17名 男性3名 その他1名）

・男女共同参画推進セミナー 参加状況（述べ受講者数）

講座名	令和元年度	女性	男性	その他	平成30年度
公開講座	86名	43名	41名	2名	197名
大人の学びなおし講座（全3回）	72名	51名	17名	4名	114名

（3）男女共同参画関連講座

幅広い層に関心をもってもらえるよう女性、男性、親子等対象をさまざまに設定し、ワーク・ライフ・バランスをめざす生き方・働き方や理系女子（略称：リケジョ）体験、地域防災分野での男女共同参画等、多彩なテーマで連続講座と単発講座を開催した。

○「企画脳になろう！～これからの発想法とPR戦略～」

- ・開催日：平成31年4月20日（金）
- 「第1部」 講演：13：30～15：00
- 「第2部」 個別会議：15：15～16：00
- ・講師：百十四銀行 営業戦略部／映画監督 香西 志帆
- ・対象：企画業務や商品開発を担当されている方 / 自治体の企画・観光担当の方
これからイベントや企画をしたい方 / 企画に興味がある方など
- ・参加者：53名（女性27名 男性26名）

○「パパと一緒に楽しもう！～からだを使ってふれあい遊び～」

- ・開催日：令和元年5月2日（木・祝） 10：30～12：00
- ・講師：えひめ子どもの城 園長 敷村 一元
- ・対象：松山市に在住している3歳以上～小学生2年生の子どもとその父親
- ・参加者：13組（父13名 子ども15名「女子児童9名/男子児童6名」）

○「わたし流生き方セミナー」（全3回）

- ・対象：関心のある方どなたでも

【第1回】「夢に限界も終わりもない！ ～IT企業社長から農業の世界へ～」

- ・開催日：令和元年5月18日（土） 13：30～15：00
- ・講師：農事組合法人 ほのぼの農園 代表理事 高市 眞一
- ・参加者：24名（女性15名 男性7名 その他2名）

【第2回】「女性の次のステップを応援したい！ ～自分の経験を糧に、一歩ずつ前へ～」

- ・開催日：令和元年7月6日（土） 13：30～15：00
- ・講師：（一社）愛媛県摂食障害支援機構 代表 鈴木 ころろ

- ・参加者：27名（女性18名 男性8名 その他1名）
- 【第3回】「今よりもっと健康に！生活するサポートをしたい！
～青年海外協力隊員から経営者の道へ～」

- ・開催日：令和元年7月20日（土） 13：30～15：00
- ・講師：株式会社ヘルシープラネット 代表取締役 今川 弥生
- ・参加者：21名（女性17名 男性3名 その他1名）

○「親子でトライ ～育て！リケジョの卵たち～」

- ・開催日：令和元年8月18日（日） 10：30～12：00
- ・講師：愛媛大学 理系女子学生グループ サイエンスひめこ
- ・対象：小学校1～4年生までの女子児童と保護者
- ・参加者：25組（親25名 女子児童27名）

○「日頃から備えておくこと ～西日本豪雨・熊本・東日本大震災から学ぶ～」

- ※2019年度 県市共同開催事業 「地域防災分野での男女共同参画」講演会
- ・開催日：令和元年9月7日（土） 13：30～15：00
- ・講師：公益財団法人ジョイセフ 市民社会連携グループ グループ長 小野 美智代
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：44名（女性31名 男性12名 その他1名）

○「女性のためのブラッシュアップ講座」（全3回）

- ・対象：女性

【第1回】「インナービューティ ～女性のためのライフ食事術～」

- ・開催日：令和元年9月26日（木） 10：30～12：00
- ・講師：公認スポーツ栄養士・管理栄養士 大田 美香
- ・参加者：46名

【第2回】「“できない” を “できる！” に変える3つのポイント

～アドラー流セルフケア術～

- ・開催日：令和元年10月10日（木） 10：30～12：00
- ・講師：松山市NPO登録団体 アドラー心理学愛媛 代表 清水 さゆり
- ・参加者：41名

【第3回】「顔に効く 心に効く 表情筋エクササイズ ～リフトアップで笑顔満開！～」

- ・開催日：令和元年10月24日（木） 10：30～12：00
- ・講師：日本顔学会・NPO法人にこっと 理事 藤崎 朱美
- ・参加者：33名

○「男のスキルアップ講座」（全3回）

- ・対象：男性

【第1回】「始めよう！カメラ基礎講座」

- ・開催日：令和元年10月9日（水） 18：30～19：30
- ・講師：スタジオ写真の時 店長 國政 光時
- ・参加者：26名

【第2回】「今日から美味しくなる！ コーヒーライフの楽しみ方」

- ・開催日：令和元年10月18日（金） 18：30～20：30
- ・講師：カフェ クレマ オーナー 児嶋 厚樹
- ・参加者：21名

【第3回】「暮しに役立つ！ 洗濯の豆知識」

- ・開催日：令和元年11月1日（金） 18：30～20：00
- ・講師：ふくやクリーニング 店長 戒能 駿平
- ・参加者：20名

○「人が集まる！ 講座とチラシの作り方」

- ・開催日：令和元年10月13日（日） 10：00～12：00
- ・講師：NPO法人男女共同参画おおた 理事長 坂田 静香
- ・対象：企画・広報に悩んでいる市民団体、グループ
- ・参加者：39名（女性27名 男性7名 その他5名）

○「マネー&ライフプラン ～“人生100年時代”の生き方を考える～」（全3回）

【第1回】「お金ってなんだろう!？」

- ・開催日：令和元年11月9日（土） 10：00～11：30
- ・講師：愛媛県金融広報アドバイザー 武田 咲枝
- ・対象：小学4～6年生と保護者

※開催中止 「理由」：開催日と市内の小学校イベントが重なり参加者が見込めないことから
開催1週間前に中止に至る。

【第2回】「どうなる？年金と老後生活」

- ・開催日：令和元年11月15日（金） 13：30～15：00
- ・講師：愛媛県金融広報アドバイザー 久保 賢司
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：38名（女性27名 男性11名）

【第3回】「家計管理とライフプランを見直そう」

- ・開催日：令和元年11月23日（金） 13：30～15：00
- ・講師：愛媛県金融広報アドバイザー 岡田 純子
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：29名（女性25名 男性4名）

・男女共同参画関連講座 参加状況（述べ受講者数）

講座名	令和元年度	女性	男性	その他	平成30年度
企画脳になろう！ ～これからの発想法とPR戦略～	53名	27名	26名	—	—
パパと一緒に楽しもう！ ～からだを使ってふれあい遊び～	13組 (父13名 子ども15名)	9名	19名	—	34名 (子ども18名)
わたし流 生き方セミナー（全3回）	72名	50名	18名	4名	74名
親子でトライ ～育て！リケジョの卵たち～	25組 (親25名 子ども27名)	50名	2名	—	50名 (子ども26名)
日頃から備えておくこと～西日本豪雨・ 熊本・東日本大震災から学ぶ～ 【县市共同開催事業】	44名	31名	12名	1名	51名
女性のためのブラッシュアップ講座 （全3回）	120名	120名	—	—	77名
男のスキルアップ講座（全3回）	67名	—	67名	—	67名
人が集まる！講座とチラシの作り方	39名	27名	7名	5名	—
マネー&ライフプラン～“人生100年 時代”の生き方を考える～（全3回）	67名	52名	15名	—	49名 (子ども12名)

(4) コムズフェスティバル

「COMSと共に20年～新たな一歩を今～」をスローガンに、まつやま国際交流センター、（松山国際交流協会）松山市新玉児童館（松山市社会福祉事業団）、まつやまNPOサポートセンター並びに松山市と共催し、男女共同参画に関する見識をもつ講師による基調講演やシンポジウムをはじめ、市民参画による分科会など多彩なイベントを実施した。

・開催日：令和2年2月12日（水）～2月16日（日）〈5日間〉

○基調講演

- ・テーマ：「共同参画のすすめ ～地域づくりは、男女共同参画で～」
- ・講師：学校法人 昭和女子大学 理事長・総長 坂東 真理子
- ・参加者：305名（女性：270名・男性：35名）（30年度：306名）

○市民企画分科会

- ・男女共同参画意識の裾野を広げるために、市民グループが企画運営する分科会を公募し、公開審査会を経て17団体の企画を採択した。うち6団体が初参画である。
- ・分科会数：17団体（30年度：14団体）

・市民企画分科会の内容 及び 参加状況

内容	企画運営団体および企画名 (*)初参画	実行 委員	参加 人数	女性	男性	子ども
女性 活躍 推進	【議会に女性をおくる会】 明るい未来を政治で創ろう ～新鮮！女性国会議員に聞いてみよう～	7 名	84 名	77 名	14 名	—
地域 防災	【女性と防災の会】 災害発生！避難ルートを考える ～避難開始3分後が見える「逃げ地図」を体験しよう～	9 名	34 名	28 名	15 名	—
生 き 方	【えひめ障がい者スポーツ研究会】(*) 〈だれもが地域で生きることのできる社会を目指して〉 1回：笑顔で障がい者スポーツを通じてだれもが地域で 生きることのできる社会を目指そう	5 名	41 名	22 名	24 名	—
	2回：『体幹トレーニングの実技講座』 ～どんなスポーツにも共通する体幹の鍛え方～	6 名	49 名	43 名	12 名	—
	3回：タンDEM自転車に乗って笑顔の花を咲かせよう	8 名	19 名	15 名	12 名	—
	【ピアリンク in えひめ】 わたしが選ぶ、セクシャルライフスタイル ～恋愛・結婚・妊娠出産・避妊の多様な選択を知ろう～	7 名	19 名	19 名	7 名	—
	【ウィメンズカウンセリング松山】 あなたはあなたを生きなさい ～知恵と勇気のフェミニズムを語る～	8 名	47 名	53 名	2 名	—
高 齢 社 会	【ウエルエイジングクラブまつやま】 その時、わたしは… ～最終章の決断～	8 名	43 名	44 名	7 名	—
	【第40回高齢社会をよくする女性の会全国大会 in 松山実行委員会】(*) 「第40回高齢社会をよくする女性の会全国大会 in 松山」開催に あたって～すべての生命の尊厳と輝きを保持する社会をめざして～	8 名	77 名	75 名	10 名	—
	【一般財団法人 日本尊厳死協会 四国支部愛媛・松山部会】 一人になる前に備えて生前整理を ～後見人制度や「人生会議」を知る～	10 名	46 名	42 名	14 名	—
対 人 関 係	【一般社団法人 HIT キャラクトロジー®心理学協会】 境界線(バウンダリー)の引き方 ～しんどい人間関係が楽になるお話～ 2部開催	10 名	80 名	77 名	13 名	—
	【特定非営利活動法人 日本交流分析協会 松山会】 働くママ、パパへ 交流分析による子育て支援 ～制約された働き方スタイルからの脱出～	3 名	12 名	10 名	5 名	—
	【松山市NPO登録団体 アドラー心理学愛媛】 もっと幸せな私になるアドラー心理学 ～自分を好きになる伝え方・聞き方～	4 名	33 名	33 名	4 名	—
暮 ら し	【えひめ足の健康さぼりと倶楽部】(*) 自分で行う健康な足作り	8 名	27 名	30 名	5 名	—
	【松山市NPO登録団体 ひめコレ】(*) 大人のメイク&ショット	8 名	18 名	25 名	1 名	—
	【松山市NPO登録団体 愛媛相続相談センター・相続の森】(*) 早めの準備で円満相続	8 名	18 名	13 名	13 名	—

教育・子育て	【まつやま子ども料理応援団】 まつやまワイワイ子どもキッチン	8 名	25 名	26 名	7 名	—
	【子育てまなび愛】 子育てフェス ～知って見て体験して「そだち」をサポート～	2 名	133 名	47 名	22 名	66 名
	【特定非営利活動法人 みんなダイスキ松山冒険遊び場】（*） 不登校支援フォーラム	11 名	46 名	46 名	11 名	—
合 計		138 名	851 名	725 名	198 名	66 名

・主催者イベントの内容 及び 参加状況

企画運営団体および企画名	実行 委員	参加者	女性	男性	子ども
【まつやまNPOサポートセンター】 助成金講座 ～あなたの活動を支えるために～	2 名	22 名	11 名	13 名	—
【まつやま国際交流センター】 モザンビーク、丸ごといただきまーす！	—	14 名	13 名	1 名	—
【松山市新玉児童館】 あらたま de シネマ	—	76 名	—	—	76 名
【松山市新玉児童館】 お芝居&表現あそびワークショップ「マイ・フェア・レディ」	—	103 名	—	—	103 名
合 計	2 名	215 名	24 名	14 名	179 名

4 男女の自立を促進するための相談

家庭・職場・地域において、人々が抱える問題、家族・人間関係の悩みなどを総合的に受け止め、各種相談窓口や関係機関との連携協力を図り、相談者自身が解決の糸口を見出し、自立と主体的な生き方をめざすための相談を行った。

(1) 女性問題等に関する電話及び面接相談事業

・実施日：火・水・金・土曜日／10:00～20:00
日曜・祝日／10:00～16:00

・相談件数状況

年度	電話相談	(うちDV)	面接相談	(うちDV)
令和元	1,162件	11件	86件	3件
平成30	1,252件	12件	145件	12件
前年比	92.8%	91.6%	59.3%	25%

主訴分類：「情報・暮らしの悩み」「こころの悩み」「人間関係の悩み」

(2) 学習会・座談会事業

相談室に寄せられる相談内容を集約し、より多くの人に情報提供し、市民により良い自立した生き方を提案できるような学習会を実施した。

○ こころと体の健康講座

「アンガーマネジメント・家庭編～」

開催日：令和元年9月28日(土) 13:30～15:30

講師：アンガーマネジメントトレーニングプロフェッショナル 石井 真奈

参加者：38名(平成30年度：34名)

○ DV講座

松山市男女共同参画推進センター開催事業

弁護士に聞く「離婚法律講座」

開催日：令和元年11月16日(土) 13:30～15:30

講師：ひめはな法律事務所 射場 和子

参加者：40名(うち コムズ職員5名)

(平成30年度：縣市共同開催59名)

(3) 男性相談

家庭、職場、地域において男性が抱える家族、人間関係、生き方にまつわる悩みを男性相談専門家が対応し、その人にふさわしい解決を見出す相談を行った。

開催日：毎月第2水曜日・第4土曜日 18:30～20:30

内容：心理相談員(男性)による電話及び面接相談

相談件数：75件(30年度：66件)

主訴分類：「仕事の悩み」「夫婦関係の悩み」「生き方の悩み」「情報・暮らしの悩み」

(4) 相談員研修（事例検討研修会）

外部の講師を招いて相談事例の検討及び相談員の資質の向上をめざした。

- ・第1回 令和元年7月18日（木）13：30～15：00
テーマ：「ひとり親家庭への手当・支援について」
講師：松山市保健福祉部 国保・年金課、生活福祉総務課、子育て支援課
職員の方
- ・第2回 令和元年12月19日（木）13：30～15：00
テーマ：「愛媛和解支援センターについて」「対話調停について」
講師：愛媛和解支援センター会長 堀川 ふぢこ、事務局長 松下 純一
- ・第3回 令和2年2月6日（木）10：00～11：30
テーマ：「相談員メンタルヘルス（個別面談）」
講師：カウンセリング SOFT 代表 桐田 弘江

5 男女共同参画推進のための地域性を反映した調査研究

男女共同参画社会づくりの形成に向けて、多様化する市民の意識や実態を施策や事業プログラムの開発に反映させていくため、総合的かつ実践的な調査研究を行った。

- ・内 容：「中学生の男女共同参画に関する意識調査」
2カ年(平成30年度・令和元年度)かけ、松山市内の中学生を対象に男女共同参画社会に関する意識調査を行い、その結果を基に事業の方向性を見出す。
- ・対 象：松山市立中学校（2・3年生）8校 無作為抽出 / 16問

6 まつやまファミリー・サポート・センター運営事業

育児の援助、高齢者等に対する軽易な介護等の援助を行いたい人と、当該援助を受けたい人からなる会員組織である「まつやまファミリー・サポート・センター」の業務運営を行った。

○育児の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
令和元	826名	526名	26名	1,378名	6,284件
平成30	870名	528名	25名	1,423名	8,092件
前年比	94.9%	99.6%	104.0%	96.8%	77.7%

○介護の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
令和元	265名	544名	4名	813名	6,321件
平成30	345名	539名	4名	888名	7,330件
前年比	76.8%	100.9%	100.0%	91.6%	86.2%

- ・説明会、初級講習会（1回につき6日間）：年2回
 - ・フォローアップ講習会：7回
 - ・会員募集広告：2回
 - ・はーと通信発行：2回

・まつやまファミリー・サポート・センター事業利用助成金

まつやまファミリー・サポート・センター事業を利用した人に対し助成金を交付し、利用者の負担を軽減するとともにまつやまファミリー・サポート・センター事業の普及を図り、地域においての育児に関する相互援助活動を推進した。

助成を受けた利用世帯数及び助成した金額等	全体	うち児童扶養手当受給者
実世帯数（延べ）	828世帯	122世帯
活動件数	5,949件	1,077件
助成額	1,505,525円	323,200円

7 松山市男女共同参画推進センター管理運営事業

松山市から指定を受け、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」の効果的な管理運営を行った。

○開館日数等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	27	26	26	27	25	27	26	24	24	25	26	309
使用可能回数	72	72	73	73	76	68	75	72	68	67	69	72	857

(単位: %)

○回数使用率
1日を午前・午後・夜間に分けた使用回数を使用した回数で除いた使用率

会議室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均使用率
会議室1-1	44.4%	50.0%	45.2%	54.8%	44.7%	42.6%	49.3%	48.6%	52.9%	44.8%	55.1%	23.6%	46.3%
会議室2	34.7%	34.7%	38.4%	35.6%	39.5%	41.2%	32.0%	30.6%	33.8%	26.9%	43.5%	15.3%	33.8%
会議室3	45.8%	41.7%	49.3%	41.1%	51.3%	47.1%	36.0%	41.7%	47.1%	40.3%	50.7%	23.6%	43.0%
会議室4	55.6%	62.5%	57.5%	60.3%	48.7%	58.8%	61.3%	58.3%	47.1%	52.2%	63.8%	31.9%	54.8%
会議室5	15.3%	31.9%	49.3%	24.7%	31.6%	29.4%	21.3%	29.2%	17.6%	29.9%	47.8%	16.7%	28.7%
大会議室	19.4%	25.0%	38.4%	39.7%	38.2%	33.8%	38.7%	47.2%	25.0%	17.9%	44.9%	11.1%	31.6%
視聴覚室A	29.2%	22.2%	46.6%	45.2%	19.7%	35.3%	34.7%	45.8%	26.5%	19.4%	44.9%	22.2%	32.6%
視聴覚室B	27.8%	34.7%	50.7%	47.9%	23.7%	30.9%	37.3%	48.6%	27.9%	28.4%	55.1%	30.6%	37.0%
多目的室	36.1%	34.7%	46.6%	39.7%	36.8%	41.2%	33.3%	40.3%	26.5%	34.3%	53.8%	2.8%	35.5%
和室	31.9%	30.6%	37.0%	26.0%	35.5%	29.4%	33.3%	31.9%	38.2%	32.8%	43.5%	8.3%	31.6%
創作室	15.3%	16.7%	31.5%	15.1%	21.1%	19.1%	17.3%	20.8%	27.9%	17.9%	30.4%	8.3%	20.1%
調理室	13.9%	11.1%	19.2%	23.3%	35.5%	38.2%	22.7%	27.8%	33.8%	28.4%	34.8%	2.8%	24.3%
男女共同参画推進財団管理部分	30.8%	33.0%	42.5%	37.8%	35.5%	37.3%	34.8%	39.2%	33.7%	31.1%	47.3%	16.4%	34.9%

(単位: %)

会議室1-2 (NPOサポートセンター専用)	48.6%	51.4%	58.9%	54.8%	51.3%	61.8%	54.7%	50.0%	48.5%	44.8%	42.0%	30.6%	49.8%
国際交流会議室 (国際交流協会専用)	19.4%	30.6%	56.2%	35.6%	14.5%	8.8%	33.3%	38.9%	39.7%	43.3%	21.7%	6.9%	29.1%
全館	31.3%	34.1%	44.6%	38.8%	35.2%	37.0%	36.1%	40.0%	35.2%	32.9%	45.1%	16.8%	35.6%

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会議室使用料収入(単位:円)	729,690	854,540	1,155,170	1,203,810	1,121,810	1,132,380	1,116,590	839,510	904,400	873,380	907,910	380,860	11,220,060
会議室利用人数(全館)	5,803	6,727	8,172	8,908	8,740	7,278	7,867	7,766	6,339	6,148	8,236	2,544	84,551
会議室利用人数 (1-2、国際交流協会除く)	5,351	6,122	7,269	8,137	8,249	6,882	7,192	7,069	5,692	5,506	7,829	2,302	77,600
自習スペース利用人数	196	311	304	189	216	196	355	240	169	187	150	188	2,701

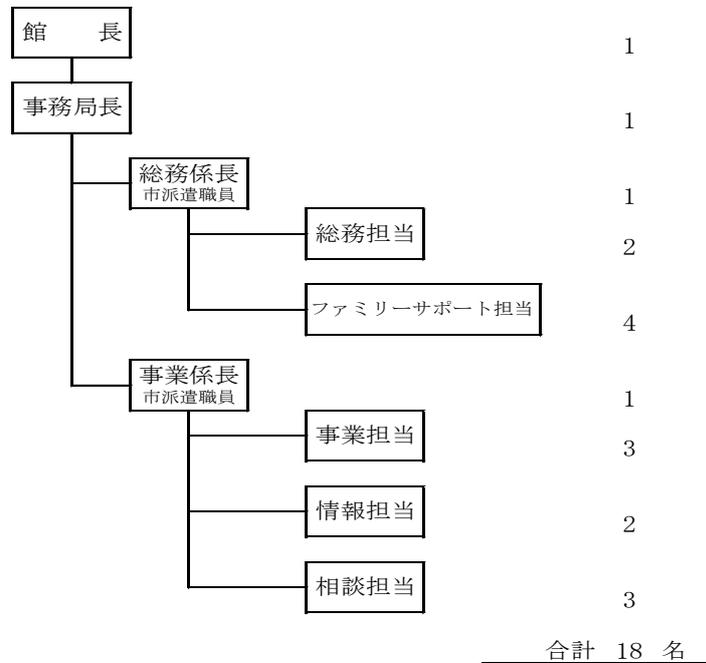
合計

※以降は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項

8 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 職員の状況

(1) 令和元年度の職員は次のとおりである。

(令和2年3月31日)



9 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 運営推進委員会の状況

市民に開かれたセンターとして、幅広く市民の意見及び提言を事業運営に反映するとともに、センターの機能を十分に活用した効率的な事業運営を図るため、有識者や公募の市民から構成する運営推進委員会を開催した。

(1) 平成31年度の運営推進委員は次のとおりである。

・委員数：5名

(令和2年3月31日)

役職名	氏名	現役職名
委員長	本田美紀	有限会社オルソ本田 取締役
副委員長	中村和憲	松山市双葉小学校・雄新中学校PTA顧問・学校評議員
委員	朝山和孝	桑原地区まちづくり協議会 副会長 兼 事務局長
委員	堀田真奈	NPO 法人ワークライフ・コラボ 代表
委員	松井忍	NPO 法人 GCM 庚申庵倶楽部理事長

(2) 運営推進委員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	令和元年6月21日 (金) 10:30~11:40	コムズ3階 会議室2	1. 令和元年度 事業計画概要 及び 進捗状況 について
2	令和元年10月29日 (火) 14:00~15:05	コムズ3階 会議室2	1. 令和元年度 事業計画 及び コムズフ ェスティバル等について 2. 令和2年度 事業計画 (案) について

10 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 理事会の状況

(1) 令和元年度の役員は次のとおりである。

・役員数：8名（内訳）理事長：1名 副理事長：1名 常務理事：1名
 理事：3名 監事：2名

（令和2年3月31日）

役職名	氏名	現役職名
理事長	桐木陽子	松山東雲短期大学副学長
副理事長	小掠由紀子	松山市男女共同参画推進センター館長
常務理事	吉野隆彦	松山市男女共同参画推進財団事務局長
理事	中矢 齐	松山商工会議所 事務局長
理事	廣瀬 一郎	廣瀬総合コンサルタント事務所 所長
理事	堀川 ふぢこ	株式会社オフィスキュー代表取締役
監事	西本 守	四国税理士会松山支部
監事	村上正明	愛媛銀行 人事教育部 次長

(2) 理事会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	令和元年5月21日（火） 14:00～14:50	コムズ3階 会議室2	1. 平成30年度 事業報告及び収支決算の承認について 2. 理事の任期満了に伴う改選について 3. 定時評議員会の招集について 4. 事業執行の状況について
2	令和元年6月5日（水） （決議省略）	—	1. 理事長、副理事長、常務理事の選定について
3	令和元年12月25日（水） （決議省略）	—	1. 給与規程の改正について
4	令和2年3月26日（木） 10:00～10:52	コムズ4階 視聴覚室	1. 令和2年度 事業計画及び収支予算の承認について 2. 令和2年度 資金調達及び設備投資の見込み 3. 理事の選任について 4. 事務局長の選任について

※開催場所は、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」

1 1 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 評議員会の状況

(1) 令和元年度の評議員は次のとおりである。

・評議員数：6名

(令和2年3月31日)

役 職 名	氏 名	現 役 職 名
評 議 員	石 光 真 理	森・石光法律事務所 弁護士
評 議 員	大 内 由 美	えひめ若年人材育成推進機構常務理事
評 議 員	北 澤 剛	松山市副市長
評 議 員	前 田 眞	国立大学法人愛媛大学社会連携推進機構教授
評 議 員	宮 内 隆	(株)愛媛CATV代表取締役社長
評 議 員	横 山 ぬ い	(株)エス・ピー・シー常務取締役

(五十音順)

(2) 評議員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付 議 事 項
1	令和元年6月5日(水) 10:00~11:05	コムズ3階 会議室2	1. 事業報告及び決算について 2. 理事の任期満了に伴う改選について
2	令和2年3月26日(木) (決議省略)	—	1. 理事の選任について

※開催場所は、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」

貸 借 対 照 表

令和2年 3 月 3 1 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	昨年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金（伊予銀行松山市役所支店）	9,374,271	16,060,129	△ 6,685,858
普通預金（伊予銀行松山市役所支店）	140,970	98,190	42,780
現 金	50,000	50,000	0
(2) 未収金	119,046	301,456	△ 182,410
流 動 資 産 合 計	9,684,287	16,509,775	△ 6,825,488
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	150,306,429	150,306,429	0
投資有価証券（国債）	349,693,571	349,693,571	0
基 本 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
特 定 資 産 合 計	0	0	0
固 定 資 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
資 産 合 計	509,684,287	516,509,775	△ 6,825,488
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	7,278,595	15,150,681	△ 7,872,086
仮 受 金（指定管理料）	2,083,172	699,571	1,383,601
仮 受 金（委託料）	0	293,059	△ 293,059
仮 受 金（補助金）	125,700	212,424	△ 86,724
仮 受 金（会議室使用料）	140,970	98,190	42,780
賞与引当金	2,955,000	2,386,000	569,000
流 動 負 債 合 計	12,583,437	18,839,925	△ 6,256,488
2 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	10,707,950	9,334,650	1,373,300
固 定 負 債 合 計	10,707,950	9,334,650	1,373,300
負 債 合 計	23,291,387	28,174,575	△ 4,883,188
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
（うち基本財産への充当額）	500,000,000	500,000,000	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
指 定 正 味 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
2 一般正味財産	△ 13,607,100	△ 11,664,800	△ 1,942,300
（うち基本財産への充当額）	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
正 味 財 産 合 計	486,392,900	488,335,200	△ 1,942,300
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	509,684,287	516,509,775	△ 6,825,488

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,017,123	985,465	31,658	
基本財産受取利息	1,017,123	985,465	31,658	
特定資産運用益	0	0	0	
特定資産受取利息	0	0	0	
賞与引当金戻入益	2,386,000	2,313,000	73,000	
賞与引当金戻入益	2,386,000	2,313,000	73,000	
事業収益	101,444,828	98,542,370	2,902,458	
指定管理料収益	101,444,828	84,446,429	16,998,399	
受託事業収益	0	14,095,941	△ 14,095,941	
受取補助金等	1,548,300	1,687,576	△ 139,276	
市補助金	1,548,300	1,687,576	△ 139,276	
雑収益	826,504	891,510	△ 65,006	
受取利息	227	1,056	△ 829	
雑収益	826,277	890,454	△ 64,177	
経常収益計	107,222,755	104,419,921	2,802,834	
(2) 経常費用				
事業費	101,785,465	97,929,884	3,855,581	
給料手当	45,905,067	45,384,356	520,711	
退職給付費用	1,277,169	425,123	852,046	
賞与引当繰入額	2,748,150	2,218,980	529,170	
退職給付支出	0	1,633,885	△ 1,633,885	
福利厚生費	9,989,529	9,949,708	39,821	
旅費交通費	153,051	180,987	△ 27,936	
通信運搬費	1,409,727	1,411,542	△ 1,815	
食糧費	15,445	23,297	△ 7,852	
広告料	532,720	338,720	194,000	
賄材料費	15,590	48,420	△ 32,830	
消耗品費	2,016,111	1,850,418	165,693	
修繕費	2,015,283	853,619	1,161,664	
印刷製本費	1,783,729	2,528,939	△ 745,210	
燃料費	22,196	22,424	△ 228	
光熱水費	6,968,552	6,965,770	2,782	
賃借料	1,992,716	2,537,498	△ 544,782	
備品購入費	1,821,303	154,376	1,666,927	
保険料	975,850	946,160	29,690	
諸謝金	2,845,100	2,483,280	361,820	
租税公課	5,288,631	4,295,670	992,961	
手数料	55,000	0	55,000	
支払負担金	54,000	54,000	0	
支払助成金	1,548,300	1,687,576	△ 139,276	
委託料	12,352,246	11,935,136	417,110	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
管理費	7,379,590	7,020,159	359,431	
役員報酬	166,000	149,400	16,600	
給料手当	3,455,220	3,416,027	39,193	
退職給付費用	96,131	31,999	64,132	
賞与引当繰入額	206,850	167,020	39,830	
退職給付支出	0	122,981	△ 122,981	
福利厚生費	751,900	748,903	2,997	
旅費交通費	3,253	4,033	△ 780	
通信運搬費	26,125	27,217	△ 1,092	
消耗品費	35,667	55,372	△ 19,705	
修繕費	151,688	64,251	87,437	
印刷製本費	3,479	13,381	△ 9,902	
燃料費	1,671	1,688	△ 17	
光熱水費	524,515	524,305	210	
賃借料	149,989	190,995	△ 41,006	
備品購入費	137,087	11,620	125,467	
保険料	99,810	102,070	△ 2,260	
諸謝金	91,300	83,000	8,300	
租税公課	398,069	323,330	74,739	
手数料	0	922	△ 922	
支払負担金	153,600	157,300	△ 3,700	
委託料	927,236	824,345	102,891	
經常費用計	109,165,055	104,950,043	4,215,012	
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 1,942,300	△ 530,122	△ 1,412,178	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
当期經常増減額	△ 1,942,300	△ 530,122	△ 1,412,178	
2. 經常外増減の部				
当期經常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,942,300	△ 530,122	△ 1,412,178	
一般正味財産期首残高	△ 11,664,800	△ 11,140,528	△ 524,272	
過年度損益修正益	0	5,850	△ 5,850	
一般正味財産期末残高	△ 13,607,100	△ 11,664,800	△ 1,942,300	
II. 指定正味財産増減の部				
基本財産評価損益等	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	500,000,000	500,000,000	0	
指定正味財産期末残高	500,000,000	500,000,000	0	
III. 正味財産期末残高	486,392,900	488,335,200	△ 1,942,300	

正味財産増減計算書(内訳表)
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,017,123	0	0	0	1,017,123
基本財産受取利息	1,017,123	0	0		1,017,123
特定資産運用益		0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0		0
賞与引当金戻入益	1,956,520	214,740	214,740	0	2,386,000
賞与引当金戻入益	1,956,520	214,740	214,740		2,386,000
事業収益	71,804,834	14,819,997	14,819,997	0	101,444,828
指定管理料収益	71,804,834	14,819,997	14,819,997		101,444,828
受託事業収益	0	0	0		0
受取補助金等	1,548,300	0	0	0	1,548,300
市補助金	1,548,300	0	0		1,548,300
雑収益	495,904	165,300	165,300	0	826,504
受取利息	137	45	45		227
雑収益	495,767	165,255	165,255		826,277
経常収益計	76,822,681	15,200,037	15,200,037	0	107,222,755
(2) 経常費用					
事業費	92,567,562	9,217,903	0	0	101,785,465
給料手当	42,449,847	3,455,220	0		45,905,067
退職給付費用	1,181,038	96,131	0		1,277,169
賞与引当繰入額	2,541,300	206,850	0		2,748,150
退職給付支出	0	0	0		0
福利厚生費	9,237,629	751,900	0		9,989,529
旅費交通費	149,799	3,252	0		153,051
通信運搬費	1,360,964	48,763	0		1,409,727
食糧費	15,445	0	0		15,445
広告料	532,720	0	0		532,720
賄材料費	15,590	0	0		15,590
消耗品費	1,452,395	563,716	0		2,016,111
修繕費	1,863,595	151,688	0		2,015,283
印刷製本費	1,780,250	3,479	0		1,783,729
燃料費	20,526	1,670	0		22,196
光熱水費	4,645,701	2,322,851	0		6,968,552
賃借料	1,842,726	149,990	0		1,992,716
備品購入費	1,684,215	137,088	0		1,821,303
保険料	975,850	0	0		975,850
諸謝金	2,845,100	0	0		2,845,100
租税公課	4,890,562	398,069	0		5,288,631
手数料	55,000	0	0		55,000
支払負担金	54,000	0	0		54,000
支払助成金	1,548,300	0	0		1,548,300
委託料	11,425,010	927,236	0		12,352,246

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
管理費	0	0	7,379,590	0	7,379,590
役員報酬	0	0	166,000		166,000
給料手当	0	0	3,455,220		3,455,220
退職給付費用	0	0	96,131		96,131
賞与引当繰入額	0	0	206,850		206,850
退職給付支出	0	0	0		0
福利厚生費	0	0	751,900		751,900
旅費交通費	0	0	3,253		3,253
通信運搬費	0	0	26,125		26,125
消耗品費	0	0	35,667		35,667
修繕費	0	0	151,688		151,688
印刷製本費	0	0	3,479		3,479
燃料費	0	0	1,671		1,671
光熱水費	0	0	524,515		524,515
賃借料	0	0	149,989		149,989
備品購入費	0	0	137,087		137,087
保険料	0	0	99,810		99,810
諸謝金	0	0	91,300		91,300
租税公課	0	0	398,069		398,069
手数料	0	0	0		0
支払負担金	0	0	153,600		153,600
委託料	0	0	927,236		927,236
経常費用計	92,567,562	9,217,903	7,379,590	0	109,165,055
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,744,881	5,982,134	7,820,447	0	△ 1,942,300
基本財産評価損益等	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 15,744,881	5,982,134	7,820,447	0	△ 1,942,300
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,656,912	△ 2,656,912	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,087,969	3,325,222	7,820,447	0	△ 1,942,300
一般正味財産期首残高	△ 57,800,194	17,214,984	28,920,410	0	△ 11,664,800
過年度損益修正益	0	0	0		0
一般正味財産期末残高	△ 70,888,163	20,540,206	36,740,857	0	△ 13,607,100
II. 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
指定正味財産期末残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
III. 正味財産期末残高	429,111,837	20,540,206	36,740,857	0	486,392,900

財 産 目 録

令和2年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	釣銭準備金	50,000
預金	普通預金		9,515,241
	伊予銀行 松山市役所支店	一般管理口座	9,374,271
	伊予銀行 松山市役所支店	会議室使用料預り金口座	140,970
未収金		3月分光熱水費のうち国際交流センター・新玉児童館負担分の預り金等	119,046
流動資産合計			9,684,287
(固定資産)			
基本財産			500,000,000
定期預金			150,306,429
	伊予銀行 松山市役所支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	50,065,066
	愛媛銀行 松山市役所支店		50,101,870
	愛媛銀行 松山市役所支店		50,139,493
投資有価証券			349,693,571
	利付国債10年 第332回 伊予銀行松山市役所支店		50,032,500
	利付国債10年 第337回 愛媛銀行松山市役所支店		49,891,874
	利付国債10年 第341回 伊予銀行松山市役所支店		49,988,244
	第429回大阪府公募公債 伊予銀行松山市役所支店		99,937,000
	第433回大阪府公募公債 愛媛銀行松山市役所支店		99,843,953
特定資産			
退職給付引当資産		(職員の退職金の支払の財源として積み立て)	0
固定資産合計			500,000,000
資産合計			509,684,287
(流動負債)			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費、後納郵便等	7,278,595
仮受金		松山市に返納すべき指定管理料	2,083,172
		松山市に返納すべき補助金	125,700
		松山市に納付すべき会議室使用料	140,970
賞与引当金		職員17名の賞与支払いに備えたもの	2,955,000
流動負債合計			12,583,437
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払に備えたもの	10,707,950
固定負債合計			10,707,950
負債合計			23,291,387
正味財産			486,392,900

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,334,650	1,373,300	0	0	10,707,950
賞与引当金	2,386,000	2,955,000	2,386,000	0	2,955,000

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

次年度6月支給予定の賞与の対象期間中、当年度帰属分（4／6ヶ月）分を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	150,306,429	0	0	150,306,429
投資有価証券	349,693,571	0	0	349,693,571
小計	500,000,000	0	0	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	500,000,000	0	0	500,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	150,306,429	(150,306,429)	(0)	-
利付国債	349,693,571	(349,693,571)	(0)	-
小計	500,000,000	(500,000,000)	(0)	
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	0	(0)	(0)	0
小計	0	(0)	(0)	0
合計	500,000,000	(500,000,000)	(0)	0

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得及び減価償却

該当なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
利付国債10年 第332回 伊予銀行	50,032,500	51,365,000	1,332,500
利付国債10年 第337回 愛媛銀行	49,891,874	50,871,925	980,051
利付国債10年 第341回 伊予銀行	49,988,244	51,054,960	1,066,716
大阪府 第429回公募債 伊予銀行	99,937,000	101,070,000	1,133,000
大阪府 第433回公募債 愛媛銀行	99,843,953	100,830,000	986,047
			0
			0
			0
合計	349,693,571	355,191,885	5,498,314

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当増加額	当期減少額	当期末残高
松山市子育て支援 事業費補助金	松山市	0	1,548,300	1,548,300	0

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
収支計算書

I. 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

(単位:円)

大	科 目		当初予算額	補正額	子備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備 考
	中	小							
基本財産運用収入			1,200,000	0		1,200,000	1,017,123	182,877	
		基本財産利息収入	1,200,000	0		1,200,000	1,017,123	182,877	基本財産5億円の運用利息
特定資産運用収入			0	0		0	0	0	
		特定資産利息収入	0	0		0	0	0	
事業収入		特定資産利息収入	0	0		0	0	0	
		指定管理料収入	103,528,000	0		103,528,000	101,444,828	2,083,172	
		男女共同参画推進 運営管理料収入	61,258,000	0		61,258,000	59,599,453	1,658,547	
		男女共同参画推進セカ 施設管理料収入	22,319,000	0		22,319,000	22,319,000	0	
		男女共同参画推進 事業管理料収入	5,258,000	0		5,258,000	5,258,000	0	
		ファミリー・サポート 運営管理料収入【育児】	7,739,000	0		7,739,000	7,428,390	310,610	
		ファミリー・サポート 運営管理料収入【介護】	6,954,000	0		6,954,000	6,839,985	114,015	
		補助金等収入	2,232,000	△ 558,000		1,674,000	1,548,300	125,700	
		市補助金収入	2,232,000	△ 558,000		1,674,000	1,548,300	125,700	
		市補助金収入	2,232,000	△ 558,000		1,674,000	1,548,300	125,700	
雑収入			1,062,000	0		1,062,000	826,504	235,496	
		雑収入	1,062,000	0		1,062,000	826,504	235,496	
	受取利息収入	0	0		0	227	△ 227	普通預金利息	
	雑収入	1,062,000	0		1,062,000	826,277	235,723	パソコン、印刷機利用代金外	
	事業活動収入計	108,022,000	△ 558,000	0	107,464,000	104,836,755	2,627,245		

2. 事業活動支出

(単位：円)

大	科		目	当予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小								
管理費	総務管理費		報	84,043,000	0	△ 2,709,464	84,043,000	83,389,015	653,985	
			給	61,724,000	0	△ 186,660	59,014,536	58,360,551	653,985	局長・事務局長・嘱託職員、役員報酬
			料	24,789,000	0	△ 83,534	24,602,340	24,341,847	260,493	プロパー職員3名分
			職手当等	8,821,000	0	△ 287,834	8,821,000	8,616,900	204,100	市派遣職員・プロパー職員手当等
			福利厚生費	7,612,000	0	△ 186,660	7,528,466	7,339,074	189,392	社会保険料事業主負担分、共済会負担金等
			賃	9,621,000	0	186,660	9,333,166	9,333,166	0	日々雇用職員賃金
			借	0	0	△ 8,700	186,660	186,660	0	運営推進委員会謝礼
			費	100,000	0	△ 28,536	91,300	91,300	0	
			旅費交通費	75,000	0	△ 158,465	46,464	46,464	0	コピー機利用代金外
			消耗品費	688,000	0	△ 13,133	509,535	509,535	0	
			燃料費	37,000	0	△ 1,300	23,867	23,867	0	
			印刷製本費	51,000	0	△ 11,808	49,700	49,700	0	
			修繕料	100,000	0	△ 51,757	88,192	88,192	0	公用車点検整備
			通信運搬費	425,000	0	5,000	373,213	373,213	0	電話代、切手・はがき代
			広告料	0	0	△ 10,000	5,000	5,000	0	
			手数料	10,000	0	△ 22,990	0	0	0	
			保険料	68,000	0	△ 4,110	45,010	45,010	0	
			委託料	15,000	0	△ 896,167	10,890	10,890	0	パソコンリース外
			賃借料	2,305,000	0	17,600	1,408,833	1,408,833	0	
			負担金補助及び交付金	136,000	0	△ 1,204,300	153,600	153,600	0	
			租税公課	6,891,000	0	50,600	5,686,700	5,686,700	0	消費税及び地方消費税
			備品購入費	0	0	2,709,464	50,600	50,600	0	
				22,319,000	0	41,048	25,028,464	25,028,464	0	
			消耗品費	487,000	0	90,067	528,048	528,048	0	
			光熱水費	7,403,000	0	1,028,779	7,493,067	7,493,067	0	
			修繕料	1,050,000	0	△ 2,362	2,078,779	2,078,779	0	プリンター修理、サッシ修繕外
			通信運搬費	25,000	0	△ 30,000	22,638	22,638	0	
			手数料	30,000	0	△ 200	0	0	0	
			保険料	55,000	0	△ 33,658	54,800	54,800	0	清掃、空調保守、警備保安委託外
			委託料	13,269,000	0	1,615,790	13,235,342	13,235,342	0	会議室用椅子・長机・ホワイトボード外
			備品購入費	0	0		1,615,790	1,615,790	0	

大	科		当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小							
男女共同参画推進費			22,979,000	△ 558,000	0	22,421,000	21,447,740	973,260	
	男女共同参画推進事業費		6,039,000	0	0	6,039,000	5,621,065	417,935	
		報 費	2,856,000	0	△ 275,239	2,580,761	2,490,100	90,661	講師、託児謝礼
		旅費交通費	330,000	0	0	330,000	66,280	263,720	
		消耗品費	613,000	0	203,469	816,469	816,469	0	
		食糧費	8,000	0	3,170	11,170	11,170	0	
		印刷製本費	1,374,000	0	△ 190,400	1,183,600	1,183,600	0	情報誌、調査報告書外
		贈材料費	13,000	0	△ 13,000	0	0	0	
		通信運搬費	87,000	0	70,036	157,036	157,036	0	情報誌、調査報告書外の送付
		広告料	100,000	0	200,000	300,000	300,000	0	生活情報紙イベント告知掲載料
		手数料	50,000	0	0	50,000	0	50,000	
		委託料	101,000	0	△ 67,750	33,250	33,250	0	事業委託、講演講師手配委託等
		貸借料	507,000	0	△ 2,286	504,714	491,160	13,554	DVDレンタル
		備品購入費	0	0	72,000	72,000	72,000	0	
	ファミリーサポートセンター運営事業費(合計)		16,940,000	△ 558,000	0	16,382,000	15,826,675	555,325	
	ファミリーサポートセンター運営事業費(育児)		9,981,000	△ 558,000	0	9,423,000	8,986,690	436,310	
		報 酬	4,553,000	0	63,181	4,616,181	4,616,181	0	職員給与
		福利厚生費	810,000	0	△ 63,181	746,819	718,765	28,054	社会保険料事業主負担分
		報 償 費	359,000	0	0	359,000	297,500	61,500	
		旅費交通費	90,000	0	0	90,000	43,560	46,440	
		消耗品費	60,000	0	68,848	128,848	128,848	0	
		食糧費	2,000	0	565	2,565	2,565	0	
		印刷製本費	487,000	0	△ 102,635	384,365	310,685	73,680	
		贈材料費	0	0	15,590	15,590	15,590	0	
		通信運搬費	515,000	0	0	515,000	513,078	1,922	
		広告料	119,000	0	17,632	136,632	136,632	0	
		手数料	30,000	0	0	30,000	27,500	2,500	
		保険料	507,000	0	0	507,000	479,130	27,870	賠償責任保険
		貸借料	185,000	0	0	185,000	121,356	63,644	パソコンリース外
		負担金補助及び交付金	32,000	0	0	32,000	27,000	5,000	
		負担金補助及び交付金2	2,232,000	△ 558,000	0	1,674,000	1,548,300	125,700	利用助成金交付事業における補助金

ファミリーサポートセンター運営事業費（介護）	6,959,000	0	0	6,959,000	6,839,985	119,015	
報 酬	4,464,000	0	0	4,464,000	4,425,625	38,375	職員給与
福利厚生費	710,000	0	0	710,000	689,498	20,502	社会保険料事業主負担金
報 償 費	104,000	0	△ 46,500	57,500	57,500	0	
消耗品費	40,000	0	28,878	68,878	68,878	0	
食 糧 費	1,000	0	710	1,710	1,710	0	
印刷製本費	247,000	0	△ 1,387	245,613	243,223	2,390	
通信運搬費	322,000	0	47,887	369,887	369,887	0	
広 告 料	119,000	0	0	119,000	91,088	27,912	
手 数 料	27,000	0	500	27,500	27,500	0	
保 険 料	497,000	0	0	497,000	496,720	280	賠償責任保険
賃 借 料	185,000	0	△ 34,088	150,912	121,356	29,556	パソコンリース外
負担金補助及び交付金	27,000	0	0	27,000	27,000	0	
備 品 購 入 費	216,000	0	4,000	220,000	220,000	0	
事業活動支出計	107,022,000	△ 558,000	0	106,464,000	104,836,755	1,627,245	
事業活動収支差額	1,000,000			1,000,000	0	1,000,000	

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

大	科 目		当初字第額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a - b)	備 考
	中	小							
			0	0	0	0	0	0	
		特定資産取得収入	0	0	0	0	0	0	
		退職給付引当資産取得収入	0	0	0	0	0	0	

2. 投資活動支出

大	科 目		当初字第額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a - b)	備 考
	中	小							
			0	0	0	0	0	0	
		特定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	
		退職給付引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	

III. 予備費支出の部

大	科 目		当初字第額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a - b)	備 考
	中	小							
予備費			1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
		予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
		予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	

科 目	当初字第額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a - b)	備 考
当期収入合計	108,022,000	△ 558,000	0	107,464,000	104,836,755	2,627,245	
前期繰越収支差額	50,000	0	0	50,000	50,000	0	つり銭準備金
収入合計	108,072,000	△ 558,000	0	107,514,000	104,886,755	2,627,245	
当期支出合計	108,022,000	△ 558,000	0	107,464,000	104,836,755	2,627,245	
当期収支差額	0	0	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	50,000	0	0	50,000	50,000	0	つり銭準備金

監査報告書

令和2年5月13日

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団
理事長 桐木 陽子 殿

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団

監事 西本 亨 

監事 村上 正明  

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における理事の職務執行について監査を行なったので、次のとおり報告するものである。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用い、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等、必要と思われる監査手続きを用い、計算書類の正確性を検討した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は無いものと認める。
- (3) 収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。